

接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-XC01	輸出入者	1/1

自社データ利用

(凡例)

XXX

接続試験用データとして登録済みの業務

XXX ●

接続試験用データを利用して実施する業務

XXX ○

上流業務を実施した後に実施する業務

XXX △

自社データを利用して実施する業務

簡易貨物情報登録

SCR △

輸入申告事項登録

IDA △

輸入申告

IDC △

EXC電文受信

通関業者用ダミー利用者IDを使用して破線より上に記載されている業務を実施して下さい。
※各業務の入力内容は、別紙「EXC電文受信入力項目サンプル」を参照。

「輸出入者コード」欄には、NACCSセンターから配布された電文受信用利用者コードに紐づく輸出入者コードを入力してください。

NACCSセンターから配布された接続試験用ダミー利用者IDを使用して、EXC電文を受信してください。

接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ												
海上	CT-S-XC02	輸出入者	1/1												
自社データ利用															
(凡例) <table><tr><td>XXX</td><td></td><td>接続試験用データとして登録済みの業務</td></tr><tr><td>XXX</td><td>●</td><td>接続試験用データを利用して実施する業務</td></tr><tr><td>XXX</td><td>○</td><td>上流業務を実施した後に実施する業務</td></tr><tr><td>XXX</td><td>△</td><td>自社データを利用して実施する業務</td></tr></table> 「輸出入者コード」欄には、 NACCSセンターから配布された 電文受信用利用者コードに紐づ く輸出入者コードをを入力してく ださい。 輸出貨物情報登録 ECR △ 輸出申告事項登録 EDA △ 輸出申告 EDC △ EXC電文受信 通関業者用ダミー利用者IDを使用して破線より上に記載されている業務を 実施して下さい。 ※各業務の入力内容は、別紙「EXC電文受信入力項目サンプル」を参照。 NACCSセンターから配布された接続試験用ダミー利用者IDを使用して、EXC 電文を受信してください。				XXX		接続試験用データとして登録済みの業務	XXX	●	接続試験用データを利用して実施する業務	XXX	○	上流業務を実施した後に実施する業務	XXX	△	自社データを利用して実施する業務
XXX		接続試験用データとして登録済みの業務													
XXX	●	接続試験用データを利用して実施する業務													
XXX	○	上流業務を実施した後に実施する業務													
XXX	△	自社データを利用して実施する業務													

接続試験 実施可能業務

区分	ルート番号	実施可能業種	ページ
海上	CT-S-XC03	船会社、輸出入者、指定先利用者コード	1/1

自社データ利用

XXX	接続試験用データとして登録済みの業務
XXX ●	接続試験用データを利用して実施する業務
XXX ○	上流業務を実施した後に実施する業務
XXX △	自社データを利用して実施する業務

通関業者用ダミー利用者IDを使用して破線より上に記載されている業務を実施して下さい。
※各業務の入力内容は、別紙「EXC電文受信入力項目サンプル」を参照。

ACL情報登録(コンテナ船用)

ACL01 △

ACL情報登録(在来船・自動車船用)

ACL02 △

船会社の場合は、「船会社コード」欄に電文受信用利用者コードに紐づく船会社コード、指定先利用者コードの場合は、「通知先コード」欄に、EXC電文を受信したい利用者コードを入力してください。

EXC電文受信

！ NACCSセンターから配布された接続試験用ダミー利用者ID、または本番用利用者IDを使用して、EXC電文を受信してください。